

風速監視装置不具合に伴い列車の運転を見合わせた事象について（山陰エリア）

2025年5月9日、米子指令所に設置している風速監視装置に不具合が発生し、列車の運転を見合わせた事象について、その原因と対策をお知らせします。ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

1 発生日時

2025年5月9日（金）16時15分頃

2 発生場所

中国総合指令所 米子指令所

3 関係列車

山陰エリアを走行中、または駅に停車していた全列車

※山陰エリア：山陰線（東浜～益田）、因美線（鳥取～智頭）、境線、
伯備線（伯耆大山～上石見）、木次線

4 概況

5月9日（金）16時15分頃、米子指令所の指令員が風速監視装置に異常が発生したことを認めため、山陰エリア内の全列車の運転を見合わせて、風速監視装置の確認作業を実施しました。確認作業の結果、装置の安全が確認できたため、16時57分に順次運転を再開しました。

5 列車影響

〈運休〉 4本（下り2本、上り2本）

〈遅れ〉 162本（下り84本、上り78本） 最大 113分

〈影響人員〉 約11,500人

6 原因

風速監視装置内のデータサーバで、一時的なメモリ不足により一部の機能が停止したためです。

7 対策

風速監視装置内にあるデータサーバのメモリ容量を増設し、同種設備の緊急点検を実施しました。